



## 第3回

これからの音楽活動  
に生かせる! 役立つ  
内容がいっぱい!

# リコーダー指導法研修会のご案内



東京リコーダー教育研究会は、リコーダー音楽の普及発展をはかること、また、リコーダー作品の発掘・開発と、国内及び国外の研究者相互の交流・親睦を図ることを目的として、昭和48年、東京の小学校・中学校・高校の音楽科教諭を中心に創設しました。

今回で第3回となるリコーダー指導法研修会は、リコーダー奏者 吉澤 実先生をお迎えして開催いたします。皆様の御参加をお待ちしております。裏面の二次元コードからアクセスし、ぜひお申込みください。

日時 2024年12月1日(日) 14時~16時

(受付・リコーダー・楽譜等の展示閲覧、試奏、販売 13時~)

会場 (株)全音楽譜出版社 5階会議室(東京都新宿区上落合2-13-3)

(アクセス) 東京メトロ東西線 落合駅より徒歩1分

(落合駅4番出口を出て左に進み、1つ目の曲がり角手前。落合郵便局向かい。)



アクセス

参加費 集合参加 2,000円(20人限定 先着順)

アーカイブ視聴参加 1,000円(人数無制限)

持参品 ソプラノ・アルトリコーダー・筆記用具

(お持ちの方はテナー・バスリコーダーもご用意ください)

講師 吉澤 実先生 (プロフィールは裏面をご覧ください)

研修内容 ○ リコーダーが学校教育へ導入された経緯や歴史

○ リコーダーレパートリーの紹介(実技研修)

申込締切日 集合参加 11月24日(日)(定員になり次第締め切り)

アーカイブ視聴参加 1月3日(金)(12月10日(金)頃から視聴可能予定)





### <講師プロフィール>

吉澤 実 (リコーダー奏者 音楽教育家)

武蔵野音楽大学卒業後、ザルツブルク・モーツァルテウム大学リコーダー科をオーストリア政府奨学生として卒業。リコーダーを F.ケールドルファ、古楽演奏法を N.アーノクールに師事。オルフ研究所 (音楽教育) を DAAD 奨学生として修了後、モーツァルテウム管弦楽団、オーストリア現代音楽アンサンブルのフルート奏者を務める。C.オルフ、K.シュトックハウゼン、H.カラヤン、R.ヌレエフなどの公演等に参加する。



NHK 教育テレビ「ふえはうたう」講師 (11年間)、「趣味悠々」(2001.2009年)講師。国内外での多くのコンサート他、「題名のない音楽会」「ららら♪クラシック」「ワンツー・どん」「ゆかいなコンサート」「ムジカ・ピッコリーノ」等に出演、映画、アニメ、CD、DVD、CM 音楽を多数収録。ライフワークとして邦人作品の委嘱初演を続けている。ウィーン音楽大学、モーツァルテウム大学、法務省、文科省、文化庁、教員免許更新講座講師。横浜国立大学、東京藝術大学で長年教鞭をとる。JICA 等、でアジア各国の子どもの指導や音楽指導者を育成している。著書は、『リコーダーアンサンブルの基礎と技法』(全音楽譜出版社)、『吉澤 実 アルトリコーダー教本 (最新刊)』、『リコーダー100のコツ』(YAMAHA)、小・中・高校音楽教科書 (教育芸術社・編共著)ほか、インドネシアや台湾での出版物等、56冊。静岡県文化奨励賞、40年以上離島、山間僻地の学校でコンサートを行い続けていることで久留島武彦文化賞を受賞。日本音楽教育学会、日本音楽表現学会会員。



こちらの二次元コードからお申込みください。講師の先生への質問も受け付けています。

お問い合わせ先

東京リコーダー教育研究会

[mail@tokyorecorderseminar.com](mailto:mail@tokyorecorderseminar.com)

※この件に関する問い合わせは、(株)全音楽譜出版社に行わないようお願いいたします。

### 【アーカイブ視聴の方法等について】

アーカイブは YouTube で視聴いただきます。アクセス方法等、詳細はお申し込みの方にメールでご案内いたします。なお、視聴期間は約1ヵ月間を予定しています。

